

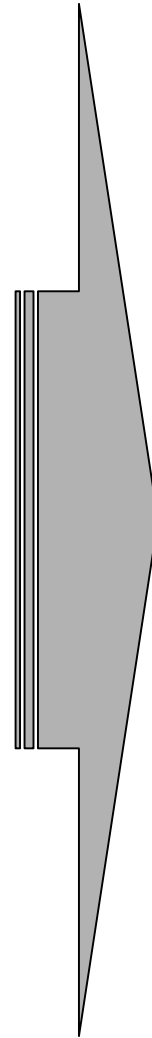
エデュケーション

職種の概要

職種:エデュケーション

エデュケーションの概要

職種	エデュケーション	
専門分野	研修企画	インストラクション
レベル7		
レベル6		
レベル5		
レベル4		
レベル3		
レベル2		
レベル1		



職種の説明

ITスキル標準が対象とするプロフェッショナルに必要なスキル開発を支援するために、ビジネス・ニーズに即した研修コースの企画、カリキュラム / 教材開発、インストラクションを実施する。更にeラーニングによる遠隔研修を実施する。

研修企画

ニーズに対応した研修の企画設計、カリキュラム/コース/教材作成及び実施形態(集合/eラーニング)を設計するとともに、カリキュラム開発のリード、研修の実績評価及び管理を行う。

インストラクション

個別の研修コースにおける開発及びインストラクションを行うとともに、運営管理及び実績評価を行う。

達成度指標

職種:エデュケーション

エデュケーションの達成度指標

専門分野	達成度指標	
研修企画 2 of 3	レベル5	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性・サイズに相当する研修講座全体の責任を持ち、企画から講座開設に至る全ての局面を成功裡に実施した経験・実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかの複雑度に相当する研修講座の企画・設計・開発の経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 研修の重要度が高い研修講座 高度な知識・経験を必要とする研修講座 先進的な領域の研修講座 先進的な研修ソリューションを利用した研修講座 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当する研修講座()の企画・設計・開発の経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 講座数3講座以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のタスク特性を踏まえた研修講座の遂行及びプロフェッショナル活動の経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 豊富な知識と経験に基づく高度な研修講座の企画・設計・開発 研修プラン対象の熟知、最適解の選択、研修講座作成までの責任 期待される資源と期間内での業務遂行、および担当する研修講座作成プロジェクトの管理 担当講座の収益性管理 ユーザ/受講者の部長相当以上に対する満足度の提供 後進育成、社内のコミュニティ活動、社内の論文・技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献/実績

エデュケーションの達成度指標

専門分野	達成度指標	
研修企画 3 of 3	レベル4	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性・サイズに相当する研修講座全体または複数講座に跨る研修コースの責任を持ち、企画から講座開設に至る全ての局面を成功裡に実施した経験・実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかの複雑度に相当する研修講座/コースの企画・設計・開発の経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 研修の重要度が高い研修講座/コース 高度な知識・経験を必要とする研修講座/コース 先進的な領域の研修講座/コース 先進的な研修ソリューションを利用した研修講座/コース <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当する研修講座()の企画・設計・開発の経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 講座数 1 講座以上または複数講座に跨る研修コース 5 コース以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のタスク特性を踏まえた研修講座の遂行及びプロフェッショナル活動の経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 豊富な知識と経験に基づく研修講座/コースの企画・設計・開発 研修プラン対象の熟知、最適解の選択、研修講座/コース作成までの責任 期待される資源と期間内での業務遂行、および担当する研修講座/コース作成プロジェクトの管理 担当講座の収益諸元の把握 社内のコミュニティ活動、または社内の論文・技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての貢献/実績

エデュケーションの達成度指標

専門分野	達成度指標	
インストラクション 1 of 4	レベル6	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性・サイズに相当する研修講座全体の責任を持ち、講座の運営/管理/コーチングを成功裡に実施した経験・実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかの複雑度に相当する研修講座のインストラクタとして、運営/管理/コーチングの経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 研修の重要度が高い研修講座 高度な知識・経験を必要とする研修講座 先進的な領域の研修講座 先進的な研修ソリューションを利用した研修講座 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当する研修講座()の研修インストラクタとして、運営/管理/コーチングの経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 講座数 5 講座以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のタスク特性を踏まえた研修講座の運営/管理/コーチング及びプロフェッショナル活動の経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 豊富な知識と経験に基づく高度な研修講座の運営 インストラクション・コーチングにおける方法論に熟知し、効果的・効率的に複雑・高度な研修を実施する ユーザ/受講者の事業部長相当または部長相当以上に対する満足度の提供 後進育成、学会等外部団体のコミュニティ活動、論文執筆、講演活動、ビジネス特許取得等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献/実績

エデュケーションの達成度指標

専門分野	達成度指標	
インストラクション 2 of 4	レベル5	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性・サイズに相当する研修講座全体の責任を持ち、講座の運営/管理/コーチングを成功裡に実施した経験・実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかの複雑度に相当する研修講座のインストラクタとして、運営/管理/コーチングの経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 研修の重要度が高い研修講座 高度な知識・経験を必要とする研修講座 先進的な領域の研修講座 先進的な研修ソリューションを利用した研修講座 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当する研修講座()の研修インストラクタとして、運営/管理/コーチングの 経験・実績を有する 講座数3 講座以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のタスク特性を踏まえた研修講座の運営/管理/コーチング及びプロフェッショナル活動の経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 豊富な知識と経験に基づく高度な研修講座の運営 インストラクション・コーチングにおける方法論に熟知し、効果的・効率的に複雑な研修を実施する ユーザ/受講者の部長相当以上に対する満足度の提供 後進育成、社内のコミュニティ活動、社内の論文・技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献/実績

エデュケーションの達成度指標

専門分野	達成度指標	
インストラクション 3 of 4	レベル4	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性・サイズに相当する研修講座全体の責任を持ち、講座の運営/管理/コーチングを成功裡に実施した経験・実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかの複雑度に相当する研修講座/コースのインストラクタとして、運営/管理/コーチングの経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 研修の重要度が高い研修講座/コース 高度な知識・経験を必要とする研修講座/コース 先進的な領域の研修講座/コース 先進的な研修ソリューションを利用した研修講座/コース <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当する研修講座()の研修インストラクタとして、運営/管理/コーチングの経験・実績を有する 講座数 1 講座以上または複数講座に跨る研修コース 5 コース以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のタスク特性を踏まえた研修講座の運営/管理/コーチング及びプロフェッショナル活動の経験・実績を有する インストラクション・コーチングにおける方法論の熟知、効果的・効率的な研修コースの実施 受講者への満足度の提供 社内のコミュニティ活動、または社内の論文・技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての貢献/実績

エデュケーションの達成度指標

専門分野	達成度指標	
インストラクション 4 of 4	レベル3	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 研修講座の内、担当する特定の研修コースに関する責任を持ち、コース運営/管理/コーチングを実施した経験・実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 同一職種の上位レベルの指導の下、以下の何れかの複雑度に相当する研修講座/コースの運営/管理/コーチングを担当した経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 研修の重要度が高い研修講座/コース 高度な知識・経験を必要とする研修講座/コース 先進的な領域の研修講座/コース 先進的な研修ソリューションを利用した研修講座/コース <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当する研修コースの研修インストラクタとして、運営/管理/コーチングの経験・実績を有する 研修コース1コース以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 同一職種の上位レベルの指導の下、以下のタスク特性を踏まえた研修講座の運営/管理/コーチング経験・実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 研修講座の一部または全部を担当し、コース運営/管理/コーチングを実施 受講者への満足度の提供

スキル領域

職種:エデュケーション

エデュケーションのスキル領域

専門分野	スキル領域	
	職種共通スキル項目	専門分野固有スキル項目
研修企画	<p>研修業界動向の把握 研修業界/e-Learning/研修IT技術動向の把握</p> <p>プロジェクトマネジメント 開発/インストラクション計画の立案と実行管理 開発/インストラクション目標設定、開発/インストラクション方針/戦略 達成判定基準管理、日程管理</p> <p>リーダーシップ 実行力/責任感の発揮、問題解決、合意形成、目標設定、チーム形成、アクティビティ展開と推進、動機付け</p> <p>コミュニケーション 訴求力ある資料の作成、美文書作成 発表能力-好感度の獲得、簡潔明瞭な表現 会話能力-好感度の獲得、簡潔な表現、明瞭な発音、相手の意図の的確な理解 良好な関係の維持、Q&Aハンドリング</p> <p>ネゴシエーション 相手の論拠の掌握、突破口の発見、論旨構成 良好な関係の維持</p>	<p>分析、設計、開発、管理 ニーズ把握 コース企画・設計、実績管理 収益性管理 業界動向の把握 コンサルティング ソリューション開発 知的資産管理とコンテンツ開発</p>
		<p>インストラクション/コーチング クラス運営 モチベーション管理 ファシリテーション管理</p> <p>担当教育分野における専門性 メディアの有効活用 コース評価 ITスキル(アーキテクチャなど)の活用 e-Learning</p>
インストラクション		

スキル熟達度・知識項目

職種:エデュケーション

専門分野:研修企画

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野: 研修企画 研修業界動向の把握	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - 市場調査概念と方法論 ・市場調査アプローチの活用・実践 - 受講者ニーズ、市場ニーズ ・受講者要望、ニーズ&ウォンツの把握 - 市場分析 ・市場分析の実施と分析結果の活用 - 財務分析 ・売上、利益、コスト、キャッシュフロー等財務指標の分析の実施 - 分析ツールとモデル ・SWOT分析、BCGマトリックス、7Sモデル、マイケル・ポーターの5Forcesモデル等の活用・実践 	
	レベル6			研修業界や研修IT技術に関する豊富な知識を有し、エグゼクティブに対して研修プランに関わるコンサルテーションを行うことができる。
	レベル5			研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、研修業務動向に基づいて研修プランをリードすることができる。
	レベル4			研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、研修業務動向に基づいて研修プランを実施することができる。
	レベル3			

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野: 研修企画 プロジェクトマネジメン ト	レベル7	プロジェクト責任者として、研修カリキュラムの開発・実行において全工程を遂行することができる。	<ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画作成 ・プロジェクト計画メソッドの活用・実践 - プロジェクト計画の実施 ・一般的な管理スキルの活用・実践 ・承認プロセスの把握 ・進捗管理会議運営 - 文書作成 ・各種ドキュメント作成 - コミュニケーション ・ニーズの把握 ・要件分析 ・コミュニケーション・マネジメント - 研修業界知識 ・業界動向の把握・活用 ・市場分析の実施 - 研修関連IT知識 ・業界標準の把握・活用 ・技術動向の把握・活用 	
	レベル6			プロジェクト責任者として、研修カリキュラムの開発・実行において全工程を遂行することができる。
	レベル5	適切なプロジェクト管理を行いリーダーとして、研修カリキュラムの開発・実業務に従事することができる。		
	レベル4			
	レベル3			

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 研修企画 リーダーシップ	レベル7	全社的なまたはグローバルな規模で研修プロフェッショナルとして認知されており、研修企画業務全般を指揮・リードすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> - リーダーシップ ・リーダーシップ の基本や原則の把握・実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・研修企画業務目標の設定 ・研修企画業務の推進 ・研修企画業務の実行 ・研修企画業務の管理 ・研修企画・チーム・メンバの連携 ・研修企画・チーム・メンバの動機付けと達成感の提供
	レベル6		
	レベル5	リーダとして、研修企画業務に従事することができる。	
	レベル4		
	レベル3		

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野： 研修企画 コミュニケーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション(2way) ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用・実践 ・効果的な話し方、聞き方の活用・実践 - コミュニケーション(情報伝達) ・プレゼンテーション技術の活用・実践 ・公式・非公式文書の作成 ・文書表現、表現技法の活用・実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用・実践 - コミュニケーション(情報の処理) ・状況対応能力の育成・実践 ・状況理解力の活用・実践 ・ミーティング運営技術の活用・実践 	
	レベル6			研修カリキュラムの設計、開発において、他のプロフェッションをガイドしリードすることができる。
	レベル5			日々の研修企画業務において、他のプロフェッションにアドバイスを与えることができる。
	レベル4			研修企画プロフェッションとして、他のメンバと共に研修企画業務を実施することができる。
	レベル3			

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 研修企画 ネゴシエーション	レベル7	研修企画業務の総括的な実施において、エグゼクティブとの複雑なネゴシエーションをリードすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> - ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握・実践 ・効果的な交渉技法の活用・実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実施 ・問題解決手法の活用・実践 ・研修企画におけるスコープ/コスト/スケジュール/契約条件/リソースに関する交渉の実施 ・プロジェクト関係者との目標の共有
	レベル6		
	レベル5	研修企画業務に関するネゴシエーションを行うことができる。	
	レベル4		
	レベル3		

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

専門分野固有スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野： 研修企画 分析、設計、開発、管理	レベル7	複数講座に関する研修企画業務の分析、設計、管理において、総括的に指導・リードすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> - 市場調査概念と方法論 ・市場調査アプローチの活用・実践 - 受講者ニーズ、市場ニーズ ・受講者要望、ニーズ&ウォンツの把握・活用 - 市場分析 ・市場分析の実施と分析結果の活用 - 財務分析 ・売上、利益、コスト、キャッシュフロー等財務指標の分析の実施 - 講座/コースの設計・開発 ・ロードマップ作成 ・コースの企画設計 ・コンサルティング ・ソリューション設計 ・ソリューション開発 ・コンテンツ開発 ・インストラクショナル・デザイン - 講座の管理、コースの管理 ・実績管理 ・受講者の満足度 ・知的資産管理 - ツールとモデル ・SWOT 分析、BCG マトリックス、7S モデル、マイケル・ポーターの 5Forces モデル等の活用・実践
	レベル6		
	レベル5	特定コースに関する研修企画業務の分析、設計、管理を行うとともにコンテンツ開発を行うことができる。	
	レベル4		
	レベル3		

スキル熟達度・知識項目

職種:エデュケーション

専門分野:インストラクション

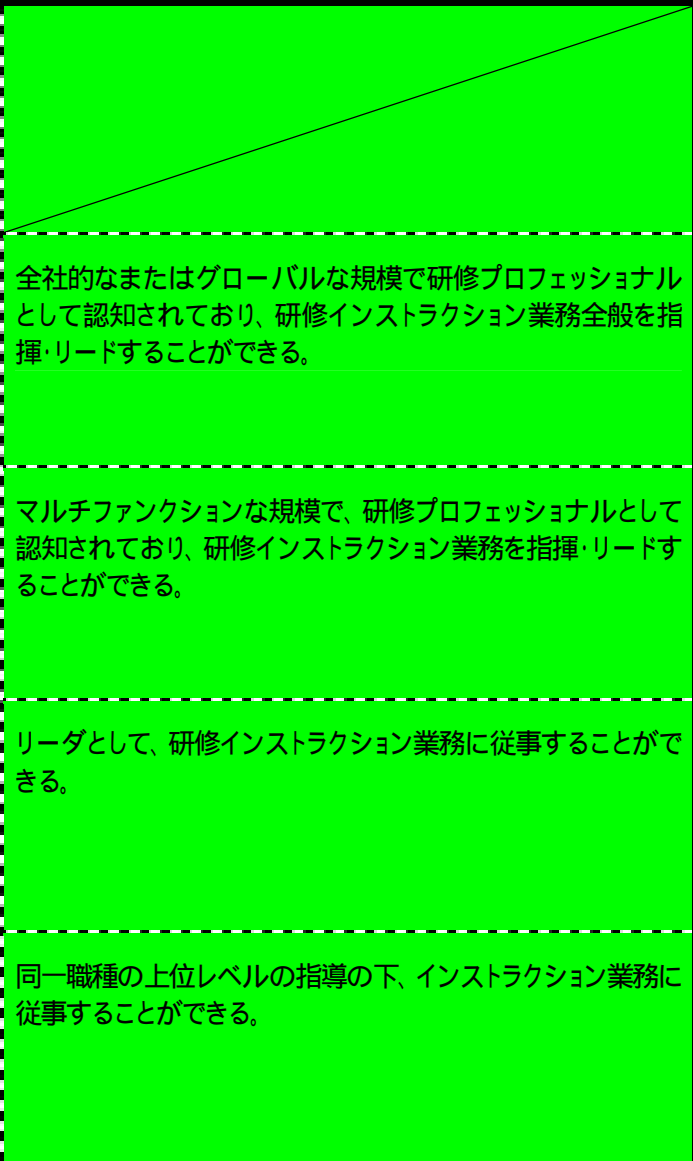
エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野: インストラクション 研修業界動向の把握	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - 市場調査概念と方法論 ・市場調査アプローチの活用・実践 - 受講者ニーズ、市場ニーズ ・受講者要望、ニーズ&ウォンツの把握 - 市場分析 ・市場分析の実施と分析結果の活用 - 財務分析 ・売上、利益、コスト、キャッシュフロー等財務指標の分析の実施 - 分析ツールとモデル ・SWOT 分析、BCG マトリックス、7S モデル、マイケル・ポーターの 5Forces モデル等の活用・実践 	
	レベル6			研修業界や研修IT技術に関する豊富な知識を有し、エグゼクティブに対して研修インストラクション業務に関わるコンサルテーションを行うことができる。
	レベル5			研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、研修業務動向に基づいて研修インストラクション業務をリードすることができる。
	レベル4			研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、研修業務動向に基づいて研修インストラクション業務を実施することができる。
	レベル3			研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、同一職種の上位レベルの指導の下、研修インストラクション業務を実施することができる。

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野： インストラクション プロジェクトマネジメント	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画作成 ・プロジェクト計画メソッドの活用・実践 - プロジェクト計画の実施 ・一般的な管理スキルの活用・実践 ・承認プロセスの把握 ・進捗管理会議運営 - 文書作成 ・各種ドキュメント作成 - コミュニケーション ・ニーズの把握 ・要件分析 ・コミュニケーション・マネジメント - 研修業界知識 ・業界動向の把握・活用 ・市場分析の実施 - 研修関連 IT 知識 ・業界標準の把握・活用 ・技術動向の把握・活用 	
	レベル6			プロジェクト責任者として、研修インストラクション業務の実行において全工程を遂行することができる。
	レベル5			プロジェクト責任者として、研修インストラクション業務の実行において全工程を遂行することができる。
	レベル4			適切なプロジェクト管理を行いリーダーとして、研修インストラクション業務に従事することができる。
	レベル3			同一職種の上位レベルの指導の下、プロジェクト管理を行い、研修インストラクション業務に従事することができる。

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野: インストラクション リーダーシップ	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - リーダーシップ ・リーダーシップの基本や原則の把握・実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・研修企画業務目標の設定 ・研修企画業務の推進 ・研修企画業務の実行 ・研修企画業務の管理 ・研修企画・チーム・メンバの連携 ・研修企画・チーム・メンバの動機付けと達成感の提供 	
	レベル6			全社的なまたはグローバルな規模で研修プロフェッショナルとして認知されており、研修インストラクション業務全般を指揮・リードすることができる。
	レベル5			マルチファンクショナルな規模で、研修プロフェッショナルとして認知されており、研修インストラクション業務を指揮・リードすることができる。
	レベル4			リーダとして、研修インストラクション業務に従事することができる。
	レベル3			同一職種の上位レベルの指導の下、インストラクション業務に従事することができる。

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野: インストラクション コミュニケーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション (2way) ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用・実践 ・効果的な話し方、聞き方の活用・実践 - コミュニケーション (情報伝達) ・プレゼンテーション技術の活用・実践 ・公式・非公式文書の作成 ・文書表現、表現技法の活用・実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用・実践 - コミュニケーション (情報の処理) ・状況対応能力の育成・実践 ・状況理解力の活用・実践 ・ミーティング運営技術の活用・実践 	
	レベル6			研修インストラクション業務において、他のプロフェッションをガイドし、リードすることができる。
	レベル5			日々の研修インストラクション業務において、他のプロフェッションにアドバイスを与えることができる。
	レベル4			研修プロフェッションとして、他のメンバと共に研修インストラクション業務を実施することができる。
	レベル3			同一職種の上位レベルの指導の下、研修インストラクション業務を実施することができる。

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野: インストラクション ネゴシエーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握・実践 ・効果的な交渉技法の活用・実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実施 ・問題解決手法の活用・実践 ・インストラクションにおけるスコープ/スケジュール/リソースに関する交渉の実施 ・講座実施・運営関係者及び受講者との目標の共有 	
	レベル6			研修インストラクタとして、研修業務の総括的な実施において、エグゼクティブとの複雑なネゴシエーションをリードすることができる。
	レベル5			研修インストラクタとして、研修業務の実施において、チームメンバーやパートナーとのあらゆるネゴシエーションを行い同意を得ることができる。
	レベル4			研修インストラクタとして、研修業務に関するネゴシエーションを行うことができる。
	レベル3			同一職種の上位レベルの指導の下、研修インストラクタとして、担当する研修業務において必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる。

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

専門分野固有スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野: インストラクション インストラクション/コーチング	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - インストラクション手法 <ul style="list-style-type: none"> ・目標の設定 ・教育技法 ・メディア選定 ・カリキュラムの作成 ・プレゼンテーション技法の活用・実践 - コーチング手法 <ul style="list-style-type: none"> ・目標の設定 ・マイルストーンの明確化 ・問題・課題の明確化 ・実行 ・フィードバック ・効果測定 - ファシリテーション知識 <ul style="list-style-type: none"> ・目標の設定 ・受講者の動機付けと達成感の提供 ・傾聴 ・意見調整 ・実行力の発揮 ・研修コース運営方法の活用・実践 ・効果測定 	
	レベル6			インストラクション/コーチングにおいて、効果的・効率的な方法論を確立し実践している。複雑で困難な状況においても、適切なインストラクション/コーチングで指導できる。
	レベル5			インストラクション/コーチングにおいて、確立された方法論を実践している。さまざまな状況においても、適切なインストラクション/コーチングで指導できる。
	レベル4			確立されたインストラクション/コーチング方法に関する知識を有し、これらを用いて研修を実践できる。
	レベル3			確立されたインストラクション/コーチング方法に関する知識を有し、同一職種の上位レベルの指導の下、研修を実践できる。

エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

専門分野固有スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野： インストラクション 担当教育分野における 専門性	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - 担当教育分野における専門性 ・専門知識の修得・活用 - コーチング手法 ・目標の設定 ・マイルストーンの明確化 ・問題・課題の明確化 ・実行 ・フィードバック ・効果測定 	
	レベル6			担当教育分野において、内外から第一人者として認知されている。インストラクタとしての豊富な経験/実績を有し、外部講演実績や著作も複数ある。
	レベル5			担当教育分野において、専門家として認知されている。インストラクタとしての十分な経験/実績を有し、社内講演実績や著作もある。
	レベル4			担当教育分野において、研修を行い得る豊富な知識を有する。またインストラクタとしての経験/実績を有し、研修チームをリードできる。
	レベル3			担当教育分野において、研修を行い得る知識を有する。また同一職種の上位レベルの指導の下、研修を行うことができる。